

令和５年度岡山県スポーツ推進委員協議会
合同会議 議事要旨

日 時 令和６年１月１９日（金）
１５：００～１７：００
場 所 ピュアリティまきび
３Ｆ「飛翔」
出席者 専門委員８名出席
女性委員７名出席

１ 開 会

２ あいさつ

赤木会長あいさつ
松江委員長あいさつ
岡崎委員長あいさつ

３ 協議内容

※合同会議のため、事務局が議事進行

（１）岡山県スポーツ推進委員協議会新組織について

【事務局】

○ 第２回専門委員会及び女性委員会の内容確認

- ・名称は「〇〇部会」とする。
- ・部長、副部長とする。
- ・施行細則について
- ・推薦数を３名から４名にし、内２名以上は女性
- ・会長推薦数も同様
- ・部長（１名）及び副部長（２名）の計３名のうち、２名は女性
- ・新組織の総数は最大２０名

※ 追加協議事項

○ 部会となるため、今までの「委員」を「部員」としてよいか。

→ 一同、同意（新組織から部員とする。）

○ 名称について

(前回の両委員会からの意見)

【候補】

- ・ニューリーダー部会 (LEADER) ・ニューアクティブ部会 (ACTIVE)
- ・ニュープラン部会 (PLAN) ・LAP 部会 (3つの頭文字をとって)
- ・みんスポ部会 (月刊誌「みんなのスポーツ」から)
- ・ユニバーサル部会 ・事業活性化部会 ・未来志向部会
- ・組織強化部会 ・プロジェクト部会 ・プロフェッショナル部会
- ・桃太郎部会

【事務局】

- ・前回いただいた意見の中から、本日名称を決定する。
- ・皆様から一言意見をいただき、候補の中から選び、決定する。

【委員から】

- ・「事業活性化部会」と「組織強化部会」を統合した「組織活性化部会」も候補にしてはどうか。
- ・「ニュー〇〇部会」の「ニュー」について、現時点では、新たな組織に向けて合っていると思うが、将来的なことを考えると、「オールド」になってしまうため、「ニュー」は取っても良いのではないか。
- ・「ニュー」を取ってしまうと、意味が伝わりにくくなる可能性もある。
- ・「ユニバーサル」は、「全ての」「一般的な」「普遍的な」などの意味があり、何でもやっていくようなイメージがつく。
- ・「事業活性化」の「事業」は取っても良いのではないか。
- ・元々、専門委員会では、スポーツ推進委員の活動を活発化、活性化していく目的があるため、「活性化」を入れた部会が良いのではないか。
- ・統合した「組織活性化部会」が良いと思う。
- ・全員で一つの方向に向かっていく意味でも「プロジェクト部会」もよいと思う。
- ・「LAP 部会」も興味・関心を引くことになって良いのではないか。

【松江委員長から】

- ・名称については、重要なことと感ずるため、この後の協議事項終了後、最後に決定したい。それまで皆さんの頭の片隅に入れておいてほしい。

※全員の意見から、「組織活性化部会」「プロジェクト部会」「LAP 部会」を最終候補とした。

○ 規約・細則について

【事務局】

- ・新組織改編のため、新規約及び施行細則の改定が必要となる。
- ・規約及び施行細則については、現在の専門委員会のをベースとして考える。
- ・要項 P.5～6 は、規約についてである。現行のものの「専門委員会」を「〇〇部会」に、「委員会」を「部会」に、「委員長及び副委員長」を「部長及び副部長」に、「委員」を「部員」に変更する。
- ・要項 P.7～8 は、施行細則についてである。名称は規約を同様に変更する。
- ・「構成委員」第2条について、各支部の推薦人数を3名から4名にし、その内2名以上を女性とする。
- ・会長推薦も3名から4名にする。
- ・部長は1名、副部長は2名とし、その内2名は女性とする。
- ・要項 P.9～13 は、新組織改変に伴い、県協議会の規約及び施行細則の改定が必要となる。
- ・まず P.9 の第4条に、スポーツ推進委員の役割である「調整」を追記した。
- ・P.10 は、特に変更なし。
- ・P.11 は、第14条を新組織の名称に変更する。
- ・P.12 は、常任理事会及び理事会（2/29）で承認を得たあとに、日にちを記入し、施行する。
- ・P.13 は施行細則になる。まずは、第2条を「各支部の理事のうち1名以上…」を変更する。
- ・第4条の「別に定める者」は理事会の理事のことである。ここに、新部会の部長及び副部長を充てる。
- ・第5条の「別に定める者」は副会長のことである。ここに、新部会の部長又は、副部長の女性部員を充てる。
- ・第6条の「別に定める者」は常任理事のことである。ここに、新部会の部長及び副部長を充てる。
- ・第4条から6条までをこのように変更することによって、常任理事会及び理事会へ女性の参加ができるようになる。
- ・施行細則においても、常任理事会及び理事会（2/29）で承認を得たあとに、日にちを記入し、施行する。

【委員から】

- ・会長推薦については、推薦者がいない場合は、推薦をしなくてよいのか。

→ しなくてよい。

- ・P.6 の「目的」の第2条にある「活発化」を「活性化」にしてはどうか。
- ・設立当初は、「活発化」で違和感がなかったが、今回検討していく中で、「活性化」が今後の活動していく目的としてもあっていると感じる。

- ・名称の検討の中でも「活性化」である。

【事務局】

「この部会は、岡山県スポーツ推進委員協議会の事業の充実並びにスポーツ推進委員の資質の向上及び活動の活性化に資する方策等を研究協議することを目的とする。」に変更する。

→ 一同、同意

- ・P.8の第2条の「委員については、各支部に、将来、県及び市町村協議会の中核を担う資質をもつ委員4名以内を推薦する。」中の「将来」は、高齢の推進委員にとっては、定年等の関係で先が長くない委員もいるため、削除しても良いのではないか。
- ・この「将来」は、専門委員会設立当初は、若手の登用を積極的に目指していくという意味であったと思う。なくしたら、目的が変わってくるのではないか。
- ・「中核を担う」という言葉があるため、この表現で若手の登用の意味も含まれるのではないか。
- ・「各支部」のあとに「おいて」を追記し、「各支部において」とすることで、「各支部の中核を担う者」ということにならないか。
- ・「将来」が「近い将来」なのか「遠い将来」なのかわかりにくいため、削除してもよい。
- ・男女平等であり、今回せっかく新組織改編するので、これまでの経緯を知っている委員をはじめ、若手委員や女性委員が必要である。
- ・各支部で、若手委員の登用に向け、情報発信等していくことが重要である。

※ 「将来」を削除してよいか。

→ 削除してよい。

【事務局】

「委員については、各支部において、県及び市町村協議会の中核を担う資質をもつ委員4名以内を推薦する。」に変更する。

→ 一同、同意

○ 名称について

【事務局】

- ・それでは、新組織の名称を決定したい。
- ・最終候補の3つの中から、希望する名称2つに挙手をしていただきたい。
- ・一番多かった名称に決定する。

※結果

- | | |
|-----------|-----|
| ・組織活性化部会 | 12票 |
| ・プロジェクト部会 | 6票 |
| ・LAP部会 | 1票 |

以上の結果から、新組織の名称を「組織活性化部会」と決定する。

→ 一同、同意

(3) その他について

【委員から】

○ 会議の開催日程について

- ・ 開始時間や開催曜日はどのような考えで設定しているのか。

【事務局】

- ・ 以前は、週末にも開催していた。委員の方の負担を減らすため、理事会等と同日開催にしたことにより、平日開催や早い時間設定になった。
- ・ 来年度以降、新部長とも検討していきたい。

4 その他（連絡事項）

【事務局】

○ 令和6年度初任者研修会について

- ・ 初任研は2～3年に1回開催している。来年度、開催予定することを、今年度の専門委員会で決定している。
- ・ 開催日時は県研修会（7/13（土））の午前中に開催予定。
- ・ 内容は、会長の講義と意見交換会を予定しており、前回行った内容で考えている。意見交換に向けて、県内のスポーツ推進委員と市町村事務局へ事前アンケートを実施する。
- ・ 実践発表については、時間の都合上、県研修会の発表に替えることとする。
- ・ 詳細については、来年度の新部会で協議していく。

【委員から】

- ・ 初任研受講者に対して、修了証を発行してはどうか。

→ 来年度の協議事項とする。

○ 改選について

- ・ 来年度は改選期となっている。新部会に向けて、皆さんの立候補をお待ちしている。
- ・ 各支部の評議員会などでも積極的に情報発信をしていただき、若手や会議に参加していただける委員の登用をお願いする。

5 閉 会